

ポストコロナに向けた県内経済を取り巻く環境の変化について

1. 県内経済を取り巻く環境の変化(例)

(1) 感染症を契機とした生活様式の変化

- ・ 非接触・非対面型ビジネスの拡大（飲食店の宅配ビジネス参入）
- ・ テレワーク・ワーケーションの普及による東京一極集中の是正（地方の人口増加）

(2) デジタル化の進展

- ・ IoTやAIなどの先端的な技術を活用したD Xの進展（自動運転、顔認証、品質管理等）
- ・ 新しい産業等の発生（オンライン診療・教育、I C Tを活用した医療機器の開発等）

(3) 脱炭素社会への取組への対応

- ・ 成長市場の誕生（省エネ、再エネ設備の導入）
- ・ 新技術開発（水素還元製鉄技術、次世代電池、リサイクル技術等）

2. 公共交通網の充実

(1) 成田空港の機能拡充

- ・ 第三滑走路の整備（令和10年度末予定）
- ・ 年間発着枠50万回の実現

(2) 交通インフラの整備

- ・ 圏央道：大栄・横芝間の開通（県内区間全線開通・令和6年度予定）
- ・ 北千葉道路：国が市川・松戸間を新規事業化（令和3年度）
- ・ 新たな湾岸道路：国、県等が基本方針を策定済（令和2年度）